

行政事業レビューシート (厚生労働省)						
予算事業名	ベンチャー企業支援のための治験等相談事業費		事業開始年度	平成20年度	作成責任者	
担当部局	厚生労働省医政局		担当課室	研究開発振興課	椎葉 茂樹 研究開発振興課長	
会計区分	一般会計		上位政策	-		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ベンチャー企業に対して、医薬品等の開発前又は開発初期段階において、薬事相談を行い、実施すべき開発内容や資料整備など基本的事項を指導することにより効率的な開発の推進を図る。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	医薬品・医療機器の開発を意図する日本国内の研究開発型企業(大学発ベンチャー等)に対し、従来の医薬品医療機器総合機構による治験相談の他に、医薬品等の開発に係る薬事規制等についての一般的な薬事相談を行う相談窓口の運営経費。					
実施状況	ベンチャー企業を対象とした相談窓口の設置を、(独)医薬品医療機器総合機構に委託。相談実績は平成20年度4件、平成21年度6件である。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)		36	51	36	0
	執行額		5	24		
	執行率		13.9%	47.1%		
	総事業費(執行ベース)		5	24		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	総事業費からすると相談件数が少ないことから、平成22年度予算は前年度より減額。また、事業の合理化を図り、一件あたりのコストの低下を図る。				
	見直しの余地	当事業については、相談内容が限定的であったり、相談申し込み対象企業の基準が厳しすぎる等の意見があったことから、相談内容の範囲を見直したり、対象企業の基準(設立年度や資本金の出資比率の条件等)について緩和をしたりする等の検討を行っていく。また、地方での講演、それに続く相談形式の採用等、相談形態についても今後の検討課題とする。				
予算監視の効率化	廃止					
補記						

厚生労働省
24百万円

(ベンチャー企業に対して薬事相談業務の委託を行う)



【公募・委託】

A. (独)医薬品医療機器総合機構
24百万円

(ベンチャー企業に対して薬事相談を行う)

【随意契約】

B.(株)日経産業広告社
1百万円(1誌1回)

(専門雑誌への広告掲載)

【一般競争入札】

C.(株)ジェイアール東日本企画
3百万円(3誌5回)

(専門雑誌への広告掲載)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。使途
 と費目の双方で
 実情が分かるよ
 うに記載)

A.(独)医薬品医療機器総合機構			E.		
費目	使途	金額	費目	使途	金額
人件費	職員	1			
	嘱託	12			
	非常勤職員	3			
委託費	広告掲載料	4			
その他	PCリース料・一般管理費(通信運	4			
計		24	計		0
B.(株)日経産業広告社			F.		
費目	使途	金額	費目	使途	金額
委託費	広告掲載料	1			
計		1	計		0
C.(株)ジェイアール東日本企画			G.		
費目	使途	金額	費目	使途	金額
委託費	広告掲載料	3			
計		3	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額	費目	使途	金額
計		0	計		0